

# 友人・知人や登場人物など百余人が集い盛大に

## 橋爪法一著「背中かき」の出版を祝う会

7月13日、直江津駅前ホテルで、橋爪法一さんが出版した5冊目の随筆集「背中かき」の出版を祝う会が行われました。

祝う会は、橋爪さんの随筆に登場する皆さんや友人・知人、親せきなど百余人の人たちがお祝いに駆け付け、盛大な会になりました。

第一部は、「『背中かき』を語る会」。佐藤市議会議長や、橋爪さんの同郷・同窓で一年先輩の中野教育長が、橋爪さんの人柄に触れた感動的な挨拶を行いました。

また、橋爪さんの後援会長の小田さんが「背中かき」の節を朗読。参加者はじっと聞き入りました。

続いて、著者の橋爪さん、北越出版社社長の佐藤和夫さん、この間随筆集の写真を提示しました。



橋爪さんの人となりを示す中野教育長



出版社社長・写真家とのトークショー

また、写真家の平田さんは、「背中かき」の表紙写真を「なぜ「ふきのとう」にしたのか、その思いを語りました。『ふきのとう』は地味で目立たないけれど、じっと雪の下で春を待たせてきた。春と同時に一番最初に緑の芽を出してくる。しっかりと春を知っている。橋爪さんは、最初はカタクリの花をと思ったらしいが、私の想いを言ってくれた。『背中かき』にはこの写真がぴったりだ」と述べ、この写真にかける熱い思いを語りました。



### 市政や国政への不満・不安が次々！

7月11日の夜、日本共産党議員団は、議会報告会を市民プラザで開催しました。

6月議会での特徴や問題点について、3人の議員がそれぞれ一般質問を中心に報告し、その後、自由に意見を出してもらいました。

参加者からは、「ガス水道局所管の工事では談話が常態化していた」「市長は原発ノーとなぜ言えないのか」「空き家対策での補助制度はどうなっているのか」などの声が、次々と出されました。

### 上野議員は頸城区で報告

上野議員は、10日午後から頸城区の玄僧集落で議会報告の集いを行いました。わずか20戸の集落ですが、22人が集まりました。始めに国政問題でのDVDを見てもらったあと、自由に話し合いました。

集団的自衛権問題や消費税増税など、政治に対する不信・不安が次々語られました。また、ここは高齢化率が非常に高く、介護の問題についても「今の政治は姥捨て山と同じ。何とかしてほしい」と切実な声



が次々に出されました。集落の様々な要望も出され、上野議員は、さっそく市に伝えました。

### 日本共産党上越市議員団ニュース

No. 419 2014年7月20日

連絡先

橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)  
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)  
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)